

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名【新】清流の国ぎふ将棋フェスタ開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 文化振興係 電話番号：058-272-1111 (内3121)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,766 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,766	0	0	0	0	0	0	0	4,766
決定額	4,766	2,335	0	0	0	0	0	0	2,431

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県では平成27年の名人戦開催や 関ヶ原での東西人間将棋を通じ、伝統文化の将棋の魅力と歴史をかけ合わせた本県ならではの地域文化振興に取り組んできた。また、近年、県内出身者のプロ棋士・女流棋士も相次ぎ誕生している。こうした中、県では令和4年日本将棋連盟と全国将棋サミットを開催し、その効果により、県内将棋文化はかつてない盛り上がりを見せている。この機をのがすことなく令和6年に開催する国文祭・総文祭へ繋げることを目的に、将棋イベント「清流の国ぎふ将棋フェスタ」を開催。

(2) 事業内容

○将棋イベントの開催

- <名称> (仮称)「清流の国ぎふ将棋フェスタ」
- <日程> 令和5年12月
- <場所> ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール他
- <内容> ①棋士、女流棋士によるトークショー
②記念公開対局
③交流事業 多面指し ぐるぐる将棋

(3) 県負担・補助率の考え方

令和6年度岐阜県で開催される国民文化祭にむけた準備と機運醸成とともに県内将棋文化の振興、技能向上を目的に実施するものであり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	4,661	将棋フェスティバル開催費
旅費	95	打ち合わせ旅費
需用費	10	事務消耗品費
合計	4,766	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

○「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ

3地域にあふれる魅力と活力づくり ①清流の国ぎふ文化・芸術の創造・伝承

(2) 国・他県の状況

○将棋振興自治体

天童市 天童桜まつり（将棋イベント）25,068千円

高槻市 将棋振興事業 33,795千円

(3) 事業主体及びその妥当性

将棋を通じた県の文化振興及び地域活性化のために開催することから、県が事業主体として妥当と考える。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

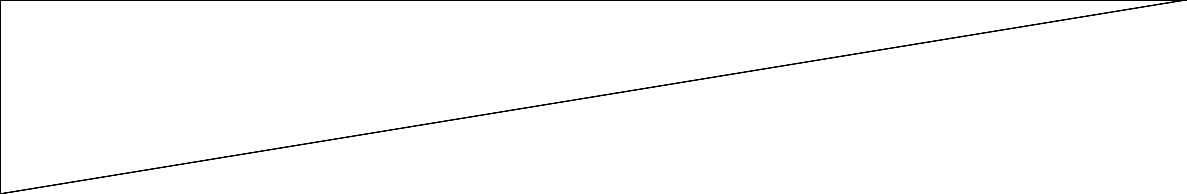
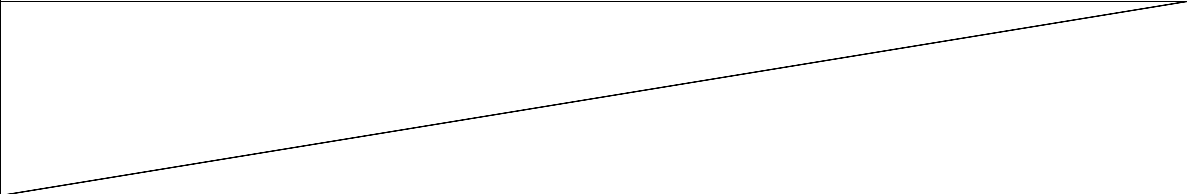
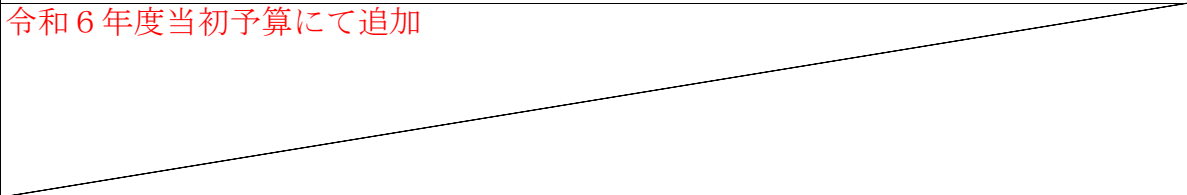
令和5年12月に「清流の国ぎふ将棋フェスタ」を開催し、将棋を活用した地域活性化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①参加者数 (定員440)		—	—	350人		80%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

令和6年度当初予算にて追加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価) 3	県内の文化振興及び地域活性化につながるため、国民文化祭に向け、ますます必要性は高まっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 円滑な運営及び集客に向けた取り組み等

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	